

ユニバーサルな立体地図を作ろう！

手でさわる、耳できく、見やすい地質図・誰もが自然と防災を学べる模型
地層の歴史などを学びながら、参加者で、製作して行きます。

縄文の海が
わかる

サイズ
1mX1m×0.6m

高低差を
正確に立体化

地下深くの
地層

見えない見えにくい子どもが、わかる地図をさがして見つけた地図が、
「秋元先生の立体地図」↑でした。
地層や地形を学ぶことで、将来へ向けての防災も見えてきます。

講師：吹田地学会前会長 秋元 宏先生

地下にうずもれた地層を知ることは、その地域の発達史を知るだけでなく、
将来を科学的に考える事。自然や環境を、大きなスケールでとらえ、科学の
目で読み取ることを、子どもたちに身につけてほしい。

場所

豊中市立岡町図書館・3階 集会室 参加費無料

日時

6月 1日(土) 13:00～ 16:00

6月15日(土) 13:00～ 16:00

6月22日(土) 13:00～ 16:00

7月 6日(土) 13:00～ 16:00

子ども、大人の参加者
定員 各15名

子ども・大人
定員 40名

8月31日(土) 13:00～15:00 「将来の自然災害について考える」
防災の日を前に、科学的に考える日に見ましよう。

内容

地学を学びながら、産総研の地質図から立体地図へトレースから色塗りまで
様々な工程を、参加者がそれぞれの持ち味を生かして、力を合わせて、作っ
ていきます。材料・道具は、主催者が準備します。

主催：NPO法人弱視の子どもたちに絵本を
<http://www.wanpakubunko.com/npo/>

裏面へ
申込み

申込み

Fax 06-6835-1512

メール wanpaku.jyakushi@gmail.com

電話 090-4642-5662

氏名

学年

連絡先 ご都合の良い方法でお願いします。
開催に関して、特にお知らせを急ぐ場合にのみ必要です。
それ以外に、使用しませんので、ご了承ください。

電話

Fax

メール

豊中市立岡町図書 アクセス

阪急宝塚線「岡町」駅から西へ約150メートル、徒歩約2分。
駐輪上はありますが、駐車場はありません。